

平成 18 年 2 月 3 日

各 位

会 社 名 株式会社グローバルダイニング
代 表 者 名 代表執行役社長 長谷川 耕造
(コード番号 7625 東証第二部)
問 合 せ 先 財務経理チーム 羽 生 裕 明
(TEL.03 - 5469 - 3223)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 10 月 31 日の決算発表時に公表した平成 17 年 12 月期(平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 17 年 12 月期業績予想の修正(平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日)

(1) 連結 (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 17 年 10 月 31 日 発表)	15,258	476	593	281
今回修正予想 (B)	15,453	597	838	407
増減額 (B-A)	194	120	244	126
増減率 (%)	1.3	25.2	41.1	44.8
前期実績(平成 16 年 12 月期)	14,036	407	344	185

(2) 単体 (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 17 年 10 月 31 日 発表)	14,600	546	612	299
今回修正予想 (B)	14,736	610	809	402
増減額 (B-A)	136	64	197	102
増減率 (%)	0.9	11.9	32.3	34.4
前期実績(平成 16 年 12 月期)	13,466	397	350	184

2. 修正の理由

平成 17 年 10 月 31 日の連結及び単体の公表予想値は、外貨預金などの為替による影響がないものと想定し、経常利益、当期純利益を見込んでおりましたが、対米ドル円相場における円安の進行により、営業外収益に為替差益 2 億 57 百万円を計上する見込みとなりました。また、既存店売上が対前年売上比マイナス 1.5%の見込みでしたが、依然厳しい状況ではあるもののマイナス 0.6%となりました。

以上の要因により、連結及び単体の経常利益、当期純利益が前回発表時の予想値を大幅に上回ることが予想されますので、通期の業績予想を修正いたします。

以 上